



FINANCE AS LIBERAL ARTS

お金の教養スクール

補助資料見本

vol.20 今日のゴール

「自分に合う」投資スタイルを理解する

15

乗り物① 銀行預金

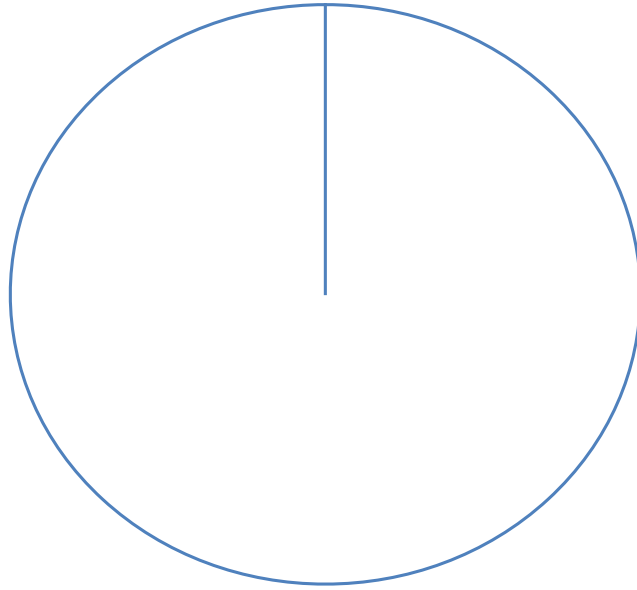
普通預金	自由に入出金できる預金
定期預金	はじめに預け入れ期間を決めて利用する預金
当座預金	主に法人が小切手や手形を振り出すための預金。利息がつかない
貯蓄預金	預け入れ額が一定額を超えた時に金利の優遇が受けられる預金商品
大口定期預金	最低預け入れ金額が1,000万円以上の大口の定期預金
積立定期預金	計画的に毎月、決まった日に預金の積み立てをして、目標額を目指す定期預金

16

ポートフォリオを書いてみよう

目標達成に必要な利回り：

%



19

運用にまわせる余剰資金

万円

リスク許容度

国内株式		%	...		万円	×	17.33%	=		万円
先進国株式		%	...		万円	×	23.14%	=		万円
新興国株式		%	...		万円	×	11.87%	=		万円
国内債券		%	...		万円	×	1.79%	=		万円
先進国債券		%	...		万円	×	24.85%	=		万円
新興国債券		%	...		万円	×	20.21%	=		万円

合計
↓↓↓

最大の値下がりリスク：万円

20

他の例として、

「金融機関の窓口」が挙げられる。

- ・ 投資信託や保険を買おうとしても、選択肢が多すぎて選べず、窓口の人のおすすめを購入してしまう。
- 手数料が高いなど、金融機関にとっておいしい金融商品を買わされてしまう可能性が高い。

これに関しては、p.23-p.24で詳しく触れられている。

- ・ 誰もが聞いたことのあるような大企業を投資先として選択する。
 - ・ **後悔回避バイアス**：失敗に伴う後悔という精神的苦痛を回避するため、保守的な意思決定を行う傾向がある。
- ・ 株式購入後は、その企業に関して、肯定的な情報ばかりに耳を傾けたり、そういった情報ばかり集めたりするようになる。
 - ・ **確証バイアス**
- ・ 逆に、その企業に対して否定的な情報には、耳を塞いだり過小評価したりする。
 - ・ **認知的不協和**（自分の中で矛盾する認知を抱えたときに生じる不快感）による。

現在		5年後		10年後	
資産合計		資産合計		資産合計	
人的資産		人的資産		人的資産	
体力・健康		体力・健康		体力・健康	
知恵・経験		知恵・経験		知恵・経験	
人脈		人脈		人脈	
情報資産		情報資産		情報資産	
情報量		情報量		情報量	
情報感度		情報感度		情報感度	
精度高い情報		精度高い情報		精度高い情報	
情報ジャッジ力		情報ジャッジ力		情報ジャッジ力	
潜在資産		潜在資産		潜在資産	
夢・目標		夢・目標		夢・目標	
ポラティリティ		ポラティリティ		ポラティリティ	
判断力		判断力		判断力	
キャリア		キャリア		キャリア	
金融資産		金融資産		金融資産	
現預金		現預金		現預金	
証券/保険		証券/保険		証券/保険	
不動産		不動産		不動産	
時間資産		時間資産		時間資産	
余命時間		余命時間		余命時間	
余裕時間		余裕時間		余裕時間	

・現在の資産で数値の高いところ、逆に低いところはなにか？

・現在と10年後では、自分資産はどのように変わってほしいか？

・そのためにはどうするか？

法定相続人を記入しましょう

